

人口	486,275人	(-96)
男	236,374人	(-83)
女	249,901人	(-13)
世帯数	179,303	(-89)

住民基本台帳による。()は前月比

平成9年
3月9日
第1567号

にいがた



発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 編集 総務部広報課
学校町通1-602-1 印刷 印刷第一印刷所

中国ハルビン市と環境協力具体化

大気汚染測定機を贈呈

本市と環境分野で国際協力を推進しようと、平成六年から相互交流を行っている中国ハルビン市の環境保護視察団が来訪し、本市から、環境協力として提供する大気汚染自動測定機の贈呈書が手渡されました。同視察団は、清掃施設やエコプログラムなどを視察するとともに、本市の環境関係部署の職員と懇談を重ね、具体的な国際協力について話し合われました。

今回訪れたのは、ハルビンのリサイクル力を高めるに市で環境対策に携わる陳局長。また東アジア酸性雨・環境保護事務局局長、張志、両モニタリングセンターと、本市に設置することが決定された。贈呈式の席上、長は「二人、贈呈式の席上、その際はご遠慮免取入役は、本市は資



遠慮免取入役から贈呈書を受け取る陳局長(左)

源のリサイクル力を高めるに市で環境対策に携わる陳局長。また東アジア酸性雨・環境保護事務局局長、張志、両モニタリングセンターと、本市に設置することが決定された。贈呈式の席上、その際はご遠慮免取入役は、本市は資

新潟ドームを考える市民会議 市長に陳情書を提出

『原に働き掛けて』

ドーム建設を働き掛けていた「新新潟ドームを考える市民会議(与田一憲会長)が先月の二十五日、ドーム型施設の整備を原に働き掛けることに関する陳情書を提出しました。

同市民会議の陳情は、県の来年度予算案の中で、鳥屋野湖南部で計画を進めている「県立鳥屋野球場」のドーム完成予想図を示しながら話しました。

「(仮称を、二〇〇二年以降にドーム化する構想が浮上してきたことを受けて、雪

と田会長は「市でも積極的に原に働き掛けて、いたきた。野球に限らず、いろいろなことができる施設がいいですね。また、背伸びしないので新潟らしさを発信できるドームを求めています」と同会議がまとめたドーム完成予想図を示しながら話しました。

これを受けた長谷川市長は「市民の皆さんの期待が大きな力になりますし、雪



持参したドーム完成予想図を熱心に説明する与田会長(右)

2月臨時市議会が閉会 8議案を可決

二月臨時市議会が、提案された一八議案をすべて可決し、二月二十六日閉会しました。

可決された一般会計補正予算では、耐震性貯水槽を竹尾小学校のグラウンド地下に設置する事業に七千七百万円、鳥屋野総合体育館の駐車場用地の取得に約十二億

関係部局の職員と懇談を重ねました。懇談会では、研修生の派遣についてや、環境教育の取り組みについて話し合われ、本市が小学生を対象に毎年開催している「地球の環境給はがき展」の開催などが意欲されました。

本市とハルビン市は、昭和五十四年十二月十七日に友好都市提携し、これまで行政の教育、経済、文化、スポーツなどさまざまな分野で交流を進めてきました。こうした中、近年環境問題が世界的に注目され、環境分野でも交流を開始。平成六年度から環境保護視察団を相互に派遣して、両市の技術交流と情報交換を行ってきたものです。

全国生涯学習フェスティバル
200日前キャンペーン

十月九日から十三日まで、二百日前キャンペーンを古本市を中心に開催される全町七日で行います。フェスティバルの趣旨や見どころを「まなびピア新潟97」は、日ごろの学習成果の発表の場であり、自分にあった「学び」を見つけた機会です。市では同フェスティバルを盛り上げようと、開催

このほかに子どもから大

**4月から
全市一斉
ごみ6分別収集**

一人まで誰でも気軽に参加できるように、フリスローミニバスケットゲームなどを行います。

ゲーム参加者には、マナーのぬいぐるみのほか多数の景品を用意していますので、ぜひ参加ください。

日時 三月二十二日(土)午後一時半～三時半
会場 古町モル七(カミイノ古町店前)

内容 ミニコンサートやゲームなどのアトラクション
出演 新潟商業高校吹奏楽部、榎本正一(フルートとオカリナ演奏者、沼津木造保存会、ほか
問い合わせ 生涯学習課(管内線3254番)

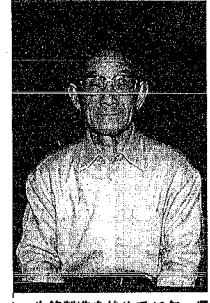
一筋の道
生餡製造 岡田茂雄さん(80歳、本町通3)

「体が続く限り作り続けたい」とほほ笑む岡田さん。お客さんに育ててもらった脱サラして製餡業を始めたのは三十八歳のときです。当初は慣れない水仕事で手の皮が全部むけ、真っ赤になっただけという岡田さん。「お客さんに教えられながら、非常に焦げやすく、煮立ち具合によって火加減を調節したり、水を使ったりと、煮ている間手が離せなかった」と話します。

また、当時は冷蔵庫がなく、水分が多くて腐敗しやすい餡を保存できなかったため、前日に注文を受け、その分を製造する毎日でした。「お彼岸や節句の前は、寝る暇もないほど忙しかつた」と振り返ります。

「初代の苦労はなまら大抵じゃない」と語る岡田さん。息子さんが継いだけれど、ときにはうれしかったと目を細めます。現在は、おいしい新潟の水で作った餡を、東京へ売り込もうと意欲を燃やしています。

客と共に作り上げた味



生餡製造を始めて42年。県製菓工業協同組合の代表理事として、組合のまとめ役を長年続けている。その功績が認められて昨年11月県知事表彰を受ける。

市役所・市教育委員会
☎228-1000 (代表)

テニスガーデンにいがた...276-8900
園芸センター...286-1034
水道局...266-9311
市民病院...241-5151
市保健所...243-5311
石山地区保健センター...286-4450
鳥屋野地区保健センター...285-2373
北地区保健センター...259-7332
西保健所...266-5171
西地区保健センター...262-3405
坂井地区保健センター...260-3255

【急患診療(市医師会・県医師会)】
急患診療センター...228-2822
休日歯科診療センター...283-3030

園芸センター

東洋ランとオモト講座
日時 3月15日午後1時半～3時半
内容 東洋ランとオモトの育て方
定員 先着50人
申し込み きょう9日から電話で同センターへ

東洋ランとオモト展
期日 3月15・16日
申し込み 当日直接同センターへ

天寿園定期コンサート
日時 3月16日午後0時半～2時
会場 天寿園大ホール
出演 西須洋文(ピアノ/弾き語り)
曲目 向日葵、夏服、ほか
問い合わせ 市都市緑化推進協会(管内線3422番)

利用中止のお知らせ
三月十六日は大会のため個人開放を中止します。
問い合わせ 同館(☎241-4600)へ